

JAバンク 新潟県 株式会社 ©おひろ

お近くのATMで!

ちょ 定期貯金

貯いトク

キャンペーン

期間 令和2年10月1日(木) ▶ 12月30日(水)

JAネットバンクで
おうちから!

「ATM」もしくは「JAネットバンク」にて
定期貯金をお預け入れいただくとき
お預け入れ時の店頭表示金利:

年0.02%

上乘せ!!

貯いトク3つのポイント!

- Point 1** スマホや最寄りのATMで定期貯金がすぐにできる!
- Point 2** JAネットバンクなら来店不要! 早朝・深夜でもOK!*
- Point 3** 操作は1分程度でとっても簡単!

* 定期貯金預入サービス受付時間: 原則6:30~23:40

各JAにおいて募集金額に達した場合、取扱期間内でも募集を終了させていただく場合があります。またJAバンク新潟県信連ではお取り扱いしておりません。

満期前に解約する場合は、所定の中途解約利率を適用します。
商品の詳しい内容につきましては、店頭にて説明書を用意しているほか、JAバンク新潟ホームページでもご案内しております。
耕そう、大地と地域の未来。 JAバンク新潟

「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽にどうぞ。
ご相談はお近くのJA窓口へお問い合わせください。
ホームページでもご案内しております。

JAバンク新潟 検索

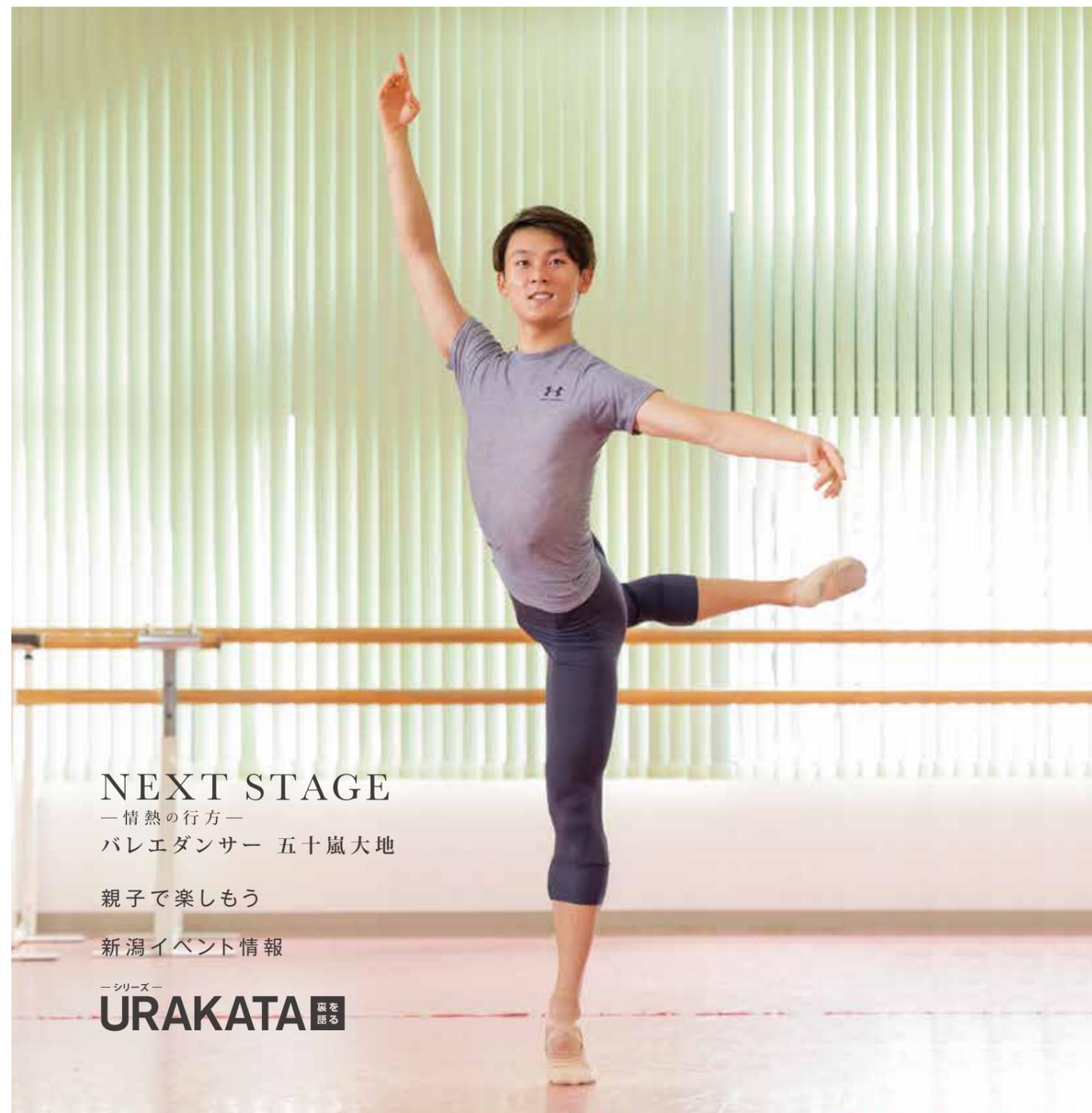
スマホ等は
コチラから



Culture Niigata 2020.12-2021.02 vol.105 【令和2年11月25日発行】発行・編集／(公財)新潟県文化振興財団 編集・制作／(株)関東朝日広告社 デザイン／磯野和也 印刷／明栄印刷(株)

— “感動”が人をつくる —

Culture Niigata



NEXT STAGE
— 情熱の行方 —
バレエダンサー 五十嵐大地

親子で楽しもう
新潟イベント情報

— シリーズ —
URAKATA 語る

NEXT STAGE

—情熱の行方—

これからの舞台芸術を担う、新潟ゆかりのアーティストを紹介する「NEXT STAGE」。今回は英国ロイヤル・バレエスクールを卒業し狭き門をくぐり抜けて2020年8月から英国ロイヤル・バレエ団の一員となった五十嵐大地さんに今の気持ちを聞いた。

英国ロイヤル・バレエ団 バレエダンサー
五十嵐大地 Daichi Ikarashi

夢を現実に変えていく未来だけを見つめてる

海外で学ばなければ 目指す場所へは行けない

—4歳からバレエを習っているそうですが、プロを目指したきっかけは何ですか？

小学2年生で東京の講習会に参加したとき、20人くらいの男子たちと一緒にバレエを踊ったのですが、それがすごく楽しくて、初めてきちんと練習したいと自分から思えたんです。

同じ頃に見た、バレエダンサー・熊川哲也さんの踊りに衝撃を受けたこともあり、「プロを目指そう」という気持ちが芽生えました。そこから本格的にバレエと向き合い、コンクールへの出場も増えていきました。

—国内コンクールでの多数の入賞を経て、小学6年生のときに「ユース・アメリカ・グランプリ2013」のプリコンペティティブ部門で優勝していますね。

舞台のチャンスは一度きり。各コンクールに向けて2〜3カ月練習しても、男子のバリエーション審査は短く、1分程度しか与えられないんです。小学生の頃はステージ上での度胸をつけ、その1分に集中してすべて

を出しきる勝負強さが鍛えられた時期。コンクールに向けてのたいへんさはありましたがそれを乗り越えたから今の自分があるし、厳しさもプロとして活躍するためのトレーニングのひとつ、キャリアのひとつだったと捉えています。



9歳 / 「Youth America Grand Prix 2012」

—海外留学を意識したのは、いつ頃ですか？

小学校の高学年になると、プロになりたい気持ちがより強く明確になっていきました。体験としてはオーストラリアに2週間短期留学したのがきっかけですが、熊

川哲也さんが英国ロイヤル・バレエスクールから英国ロイヤル・バレエ団へ進んだ流れを考えると、海外でバレエを学ばなければ目指す場所へは行けないだろうとも想像していました。

だからロイヤル・バレエスクールから声がかかって嬉しかったけれど喜びに浸る暇はなく、「さあ、次のステップに進まなきゃ」という感覚でした。日本を離れてひとり海外で暮らす不安はありつつも、夢に近づく未来しか見ていなかったんです。



「負けたくない」と 誰より高く跳んだ日々

—2015年1月に留学したロイヤル・バレエスクールでは、どんな生活が待っていましたか？

僕は新学期の9月入学じゃなく、2学期からのスタート。同級生から見れば「日本から遅れてやって来たよく知らない子」だったこともあり、みんなに認められるためにひとりで闘っていた気がします。周りと合わせなければいけない場面でさえ、絶対に負けたくなくて僕だけ高く跳んでアピールしまくっていました。

心に残っているのは、渡英4カ月後に訪れたロイヤル・オペラハウス。ロイヤル・バレエ団の本拠地です。ステージに立ってみると「本当に夢みた場所にいるんだ」と初めてロンドンにいる実感が湧き、金色に輝く照明とあまりにもキレイなその空間を目の前に、ただただ感動しました。あれは忘れられない光景ですね。

—初舞台は高等部2年生の出来事だそうです、その感想は？

SNSや映像などで見ていた有名なダンサーと一緒に、ロイヤル・オペラハウスの舞台上で共演できるのが最初は信じられませんでした。

でもすぐに「ここに立ち続けるつもりなら、気後れしちゃういけない。落ち着け、落ち着け」と自分に言い聞かせました。

将来的に同僚になる人と捉えれば、スターではなくライバルになるんですね。いつまでも雲の上の存在では、一生その人たちを超えられない。今も驚きや高揚感がありますが、同じダンサーだと意識するようにしています。

今が人生の勝負時！命がけで踊った卒業公演

—卒業公演には、どんな思いで臨みましたか？

卒業公演はロイヤル・バレエ団の人たちが注目する、いちばんのチャンス。自分の人生をかけるつもりで演じきりました。

最近気づいたのは、365日いつでも何にでも100%の力を出し続けられないということ。勝負時を見極めてピークをつくるタイミングは、僕の人生でいえばロイヤル・オペラハウスで役をもらう機会以外にありません。そこに狙いを定めて調整し、キャスト審査で目に留まるように100%の命がけで踊りました。

追い込まれて食事が喉を通らないくらいのつらさも味わいながら、何度も何度もそれを乗り越えてきました。いいことばかりじゃないし波があるけれど、だからこそ上に手を伸ばしてつかみ取った瞬間が特別になるのだと思います。

—そしてロイヤル・バレエ団への入団が決まりました。選ばれた理由を、ご自身ではどう考えていますか？

ひと言で表現するなら「運と縁」。カンパニー内の人材によって、実力だけが選考基準でない場合もある世界なので。学校ではつねにトップを狙ってきたし、それが認められたとも感じています。選ばれたのは今年カンパニーが求めていたダンサーにたまたま僕がフィットしただけかもしれないし、演出するディレクターの好みだったのかもしれない。入団だけを目標に生きてきたので嬉しいのですが、「やっとスタートラインに立てた」という心境の方がしっくりくる。すべてはここからなんですよね。



苦しいときほど 芸術という癒やしが必要

— 8月2日には、古巣である新潟バレエスクール主催「バレエフェスティバル」の舞台にも立っていますね。

「パキータ」という作品で主役を演じました。その直近で舞台に出演したのは、ロンドンがロックダウンを迎える前の3月。家での練習からいきなりステージ上で踊る環境だったので、頭の中で描くイメージと実際には大きなギャップがありました。使える広さやスポットライトで生じる周囲の暗さなど、知っているはずなのに勘を取り戻すのがむずかしかったですね。

ただ、あの時期に舞台に立てたのは、本当にレアでありがたい経験でした。新型コロナウイルスによって、「エンターテインメントは人に余裕がなければ成立しない」と言われてしまった。でも苦しいときほど芸術が必要だし、観る人の心を癒やすのが僕たちの役割だと改めて気づかされました。

— たくさんの試練に負けず前進してきましたが、今後はどんなバレエダンサーになりたいですか？

目標はもちろんプリンシパル。ヨーロッパの歴史背景、登場するキャラクター、衣装や振り付けなど知れば知るほど奥深さが増すバレエの魅力を、僕自身が思いつき楽しみながら踊ることで観る人に伝えていきたい。

学校では高いジャンプや派手な動きよりも、音楽と融合する芸術性の高いマイムなどのきめ細かな美しさがイギリスのスタイルだと学びました。バレエダンサーはアスリートでなく物語の表現者。真に迫るパフォーマンスを通じて、帰り際に「もう一度足を運びたい」と観客に言わせるくらい圧倒的なダンサーを目指します。

撮影協力：新潟バレエスクール

Question & Answer

Q. ご家族からどんな性格だと言われますか？

弟がいるのですが、「お兄ちゃんなのに弟みたいな性格で、泣き虫だね」と言われました。勝負に負けると泣いちゃうから(笑)。

Q. 新潟でのお気に入りの場所は？

子どもの頃、おばあちゃんがよく連れて行ってくれたお食事処。僕の体の50%くらいは、そこでの食事できているんじゃないかな。特に好きなのはカニいくら丼です。

Q. イギリスでのお気に入りの場所は？

バッキンガム宮殿の前にある噴水。「どこへ行くんだろ」と想像力を膨らませながら、そこに座って人間観察するのが楽しい。

Q. 今ハマっているものは？

ペペロンチーノを極め中。パスタは栄養が取れるし、調理時間もかからず洗い物もラク。オリーブオイル、塩、唐辛子、んにくだけのシンプルな素材で、どれだけおいしくくれるかに挑戦しています。



五十嵐大地

新潟市生まれ。4歳から新潟バレエスクールに通い始める。小学生になるとさまざまな国内コンクールに挑戦し優勝。11歳のとき「ユース・アメリカ・グランプリ2013」において、プリコンペティティブ部門でホープアワード最高位を受賞する。その後、世界的に活躍するダンサーを数多く育成する英国ロイヤル・バレエスクールにスカウトされて13歳で単身留学。今年7月に学校を首席で卒業し、8月より世界三大バレエ団のひとつ英国ロイヤル・バレエ団に入団した。



新潟バレエスクール「Ballet Festival 2020」/「Paquita」(スタッフ・テス株式会社)

新潟イベント情報

県内で行う様々な催物をお届けします。会場に足を踏み入れると、そこは別世界。是非、体感してみてください。

「新潟イベント情報」への掲載をご希望の方は、下記までご連絡ください。次号vol.106は、2月下旬発行予定です。1/11(月・祝)までに、3月～5月の催物情報をお寄せください。

(公財)新潟県文化振興財団 事業課「カルチャーにいがた」係

TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818 E-mail jigyou@niigata-bunka.jp

※【助成事業】は(公財)新潟県文化振興財団助成事業です。
※未就学児は入場不可場合があります。☺️託児ありの公演には託児室を設置します。(要予約)
※11月上旬の情報です。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から公演・展覧会の延期、中止等の可能性もあります。詳細については、各問合せ先へご確認ください。

ホームページ「新潟文化物語」にも各種催物情報を掲載しています。掲載をご希望の方はホームページ上から登録をお願いします。

新潟文化物語 検索

分野別アイコン コンサート ミュージカル・演劇・舞踊 古典・伝統 美術展・写真展 イベントなど

ミュージカル・演劇・舞踊

見附オリジナルミュージカル
ハーメルンの笛吹き男

12/19(土) 18:30・12/20(日) 13:30
17:30

見附市文化ホール アルカディア

グリム童話「ハーメルンの笛吹き男」を題材に、見附オリジナルミュージカルとして演出家 栗田芳宏氏が演出。公募で集まった見附市内外の皆さんが出演します。半年間の稽古を重ねてきた出演者の熱演と今回のミュージカルのために書き下ろされた楽曲をアルカディア フレンズ アンサンブルの生演奏でお楽しみいただけます。また、見附二ツで製作された笛吹き男の衣装も見どころです。



料金 全席自由 一般 2,000円 中学生以下 1,000円(当日各200円増)
※3歳以下の入場はご遠慮ください。
主催 見附市文化ホールアルカディア 0258-63-5321

ミュージカル・演劇・舞踊

劇団四季ミュージカル『コーラスライン』

12/21(月) 18:30 新潟テルサ

ミュージカル「コーラスライン」は、トニー賞では最優秀作品賞をはじめ9部門を独占。日本では、劇団四季が1979年初演し、以来40年を超える今も人々を魅了し続ける不朽の名作です。プロドウェイを夢見てオーディションに臨むダンサーたち。鳥肌が立つほどのダンスの迫力、不安と希望の間で、ひたむきに夢を追い求める情熱、葛藤、祈り、そして誇り。思わず自らの人生と重ね合わせ、熱い共感が胸に迫ります。明日への力が湧いてくる感動の舞台へ、あなたもぜひ！



料金 全席指定 S席 9,900円 A席 完売 B席 完売
※3歳未満の入場はご遠慮ください。
お問合せ 新潟県民会館 025-228-4481

【主催】(公財)新潟市芸術文化振興財団、劇団四季、新潟日報社、BSN新潟放送

コンサート

☺️託児あり

りゅーとびあ オルガン・クリスマスコンサート2020
『聖夜の饗宴!〜くるみ割り人形の世界』

12/24(木) 19:00 りゅーとびあコンサートホール

今年のクリスマスコンサートは一味違う!『ひとりオーケストラ』と言われるパイプオルガンが、さまざまな音色を奏で、Noismの舞踊が舞台を彩り、朗読が物語を導きます。観て聴いて楽しめる奇跡のコラボレーションで特別な聖夜を。

出演:石丸由佳(りゅーとびあ専属オルガニスト)
山崎真波(朗読)
特別出演:Noism Company Niigata
(りゅーとびあ専属舞踊団)
曲目:P.チャイコフスキー/「くるみ割り人形」より
「花のワルツ」「小序曲」「行進曲」他



料金 全席指定 3,000円 高校生以下 1,500円 ペア券 5,000円
※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催 りゅーとびあチケット専用ダイヤル 025-224-5521 (11:00~19:00/休館日除く)

コンサート

助成事業

「祈り」スペシャルオペラコンサート
~世界的テノール中島康晴氏を迎えて~

12/27(日) 14:00 小千谷市民会館

イタリアのミラノにある世界最高峰の歌劇場「スカラ座」で日本人テノール歌手として初めての主役デビューを果たし、その後同歌劇場で日本人最多の7演目に主役として出演し世界各国の主要歌劇場に客演している、中島康晴氏をスペシャルゲストに迎えた珠玉のオペラコンサートをお楽しみください。
スペシャルゲスト:中島康晴(テノール)
出演:中山美希(ソプラノ)、品田弘希(バリトン)、仲田淳也(ピアノ)、品田真彦(ピアノ)
曲目:F.P.トスティ/可愛い口元、P.マスカーニ/アヴェ・マリア、L.V.ベートーヴェン/連作歌曲~選かなる恋人に寄せて~、オペラ「ヴェルテル」より「彼女は私のことを愛し、想っている」、オペラ「リコレット」より「私の彼女が捕らわれただど!」他



料金 全席自由 一般 2,000円 高校生以下 1,000円
※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催 小千谷コミュニティーオペラ実行委員会 090-4816-5208(品田)



コンサート

澤クワルテット デビュー30周年記念演奏会

1/9(土) 14:00 長岡リリックホール コンサートホール

東京藝術大学・学長の澤和樹が率いる、日本トップの弦楽四重奏団「澤クワルテット」。デビュー30周年を迎え、今もなお輝き続ける4人の演奏をお楽しみください!

出演:澤和樹(第1ヴァイオリン)

大関博明(第2ヴァイオリン)

市坪俊彦(ヴィオラ)

林俊昭(チェロ)

曲目:モーツァルト/弦楽四重奏曲 No.19

ハ長調 K.465「不協和音」、ドビュッシー/弦楽四重奏曲 No.1 短調

ペートル・ヴェーン/弦楽四重奏曲No.9

ハ長調 Op.59-3「ラズモフスキー

第3番」



©Akira Muto

料金 全席指定 3,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催 お問合せ (公財)長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715



コンサート

演奏サークルぼんぼこ室内楽演奏会

1/10(日) 15:00 りゅーとびあ スタジオA

新潟市を拠点とするオーケストラのメンバーにより結成され、普段は保育園や小中学校への訪問を行っている団体です。昨年より室内楽コンサートを開催し、バラエティ豊かな編成の室内楽をお聴きいただけます。どうぞお楽しみに。

出演:演奏サークルぼんぼこ

曲目:シューベルト/弦楽三重奏

曲D.471、R.シュトラウス

/バイエルン民謡による弦

楽三重奏のための変奏曲、

C.クローツァー/二つのク

ラリネットとヴィオラのため

のソナタ、ドボルジャーク/

弦楽四重奏曲第12番「ア

メリカ」



料金 全席自由 500円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催 お問合せ 演奏サークルぼんぼこ事務局 050-3743-2171



ミュージカル・演劇・舞踊

助成事業

生きる舞踊団NEphRiTE × 3日満月 × UTOPIA -ユートピア-
“giving”

1/17(日) 13:30 Hygge plant shop 2F

ヨーロッパへも活動を広げる「生きる舞踊団NEphRiTE」とダンス・演劇などの制作を手掛ける「3日満月」。さらに、「旅する衣」をコンセプトに世界を目指す服飾ブランド「UTOPIA -ユートピア-」によるスペシャルライブコラボをどうぞお楽しみに。

出演(ダンサー):田中朝子、

富士奈津子、藤村港平、

吉崎裕哉、小倉藍歌、

土田貴好

(演奏):3日満月



生きる舞踊団NEphRiTE



3日満月

料金 全席自由 3,000円

主催 お問合せ 生きる舞踊団NEphRiTE 070-7792-8062(土田)



コンサート

～寿ぎの音～ 加茂新春コンサート

1/31(日) 13:00 加茂文化会館

箏・尺八の演奏に歌を加え、箏曲からクラシックまで、多彩な演奏で新春を華やかに寿ぎます。

出演:高橋理香(箏)、中村仁樹(尺

八)、押見朋子(ゲスト・歌)

<一部>加茂邦楽こども教室、

三条東高校琴部、新潟箏

曲理音会

曲目(予定):春の海、花神楽、秋の女

よ、アヴェマリア、My

Favorite Things、紅

蓮華 他



高橋理香



中村仁樹



押見朋子

料金 全席自由 一般 2,500円 学生 1,500円(当日各500円増) 中学生以下 無料(要入場券) ※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※小・中学生の入場は保護者ご同伴ください。

主催 お問合せ 新潟箏曲理音会 090-9425-8824(高橋)



ミュージカル・演劇・舞踊

第3回江南区演劇祭

2/27(土) 高校演劇の部 10:00 市民演劇の部 14:00

新潟市江南区文化会館

江南区文化会館では、この冬、高校演劇部2校と市民有志による演劇祭を開催します。高校生の魅力あふれる舞台、市民有志による情熱溢れる舞台をこの機会にどうぞお楽しみください。

<高校演劇の部>

出演:新潟向陽高校演劇部

新潟明訓高校演劇部

<市民演劇の部>

出演:市民有志



前日公演「赤い葉」より

料金 高校演劇の部 入場無料 ※市民演劇の部:未就学児の入場はご遠慮ください。 市民演劇の部 一般 1,000円 高校生以下 500円

お問合せ 090-9015-0876(東城:とうじょう)

【主催】江南区演劇公演実行委員会(市民有志・新潟市)



イベントなど

12/5(土) 発売開始

池辺晋一郎 音楽の不思議 “文化とスポーツの出会い”トーク&コンサート

3/1(月) 19:00 柏崎市文化会館アルフォーレ

オリンピックは「スポーツ」の祭典であると共に、「平和」、「文化」の祭典でもあります。今回は「文化とスポーツ」をテーマに、それらにまつわる楽しいお話と演奏をお楽しみください。

出演(トーク):池辺晋一郎(作曲家、アルフォーレ・

パートナーシップアーティスト)

(演奏):瀬尾久仁&加藤真一郎 ピアノデュオ

ゲスト:青柳正規(東京2020文化・教育委員長、

前文化庁長官)

曲目:オネゲル/ラグビー(二台ピアノ版)、池辺

晋一郎/ふたりつれの蝶がくぐる 他



池辺晋一郎



青柳正規



瀬尾久仁&加藤真一郎 ピアノデュオ

料金 全席自由 1,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催 お問合せ 柏崎市文化会館アルフォーレ 0257-21-0010



美術展・写真展

江戸時代の旅と行列

12/20(日)まで

新発田市立歴史図書館

9:00~17:00 月曜休館

今回の展示では新発田藩の参勤交代の様子や行列を組んで進む様子、庶民に広がった旅の文化を紹介します。また、新発田藩士が参勤交代の行列で用いた道具を公開し、屏風・絵巻・錦絵に描かれた行

列や旅の様子、「新発田から江戸」、「江戸から京都」への街道の景観を紹介します。この機会にどうぞご覧ください。

関連イベント

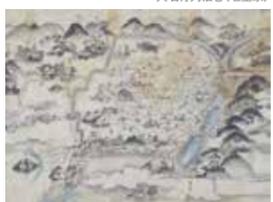
展示資料の解説

12/5(土) 11:00~13:30(各30分程度)

新発田市立歴史図書館職員による解説です(申込不要)。



大名行列絵巻(七里家)



東海道五十三次絵巻(京都)

料金 入場無料

主催 お問合せ 新発田市立歴史図書館 0254-24-2100

新潟県立歴史博物館 開館20周年記念

「特別公開 この逸品」

12/19(土)~2/28(日) 新潟県立歴史博物館

9:30~17:00 (券売は16:30まで) 月曜(祝日の場合はその翌日)、12/28~1/3休館

新潟県立歴史博物館は、今年で開館20年の節目を迎えました。開館から現在に至るまでの歩みや活動を振り返りながら、この20年間で集まった資料の一部を紹介します。これまで博物館にご支援ご協力いただいた皆さまへの感謝の意を込めて、考古・歴史・民俗の各分野の逸品を展示します。

関連イベント

シリーズ「この逸品」連続講座

「尾張藩武士隊士の北越戊辰戦争従軍日記」12/19(土)

「越後産近世近代のやきもの」1/9(土) 「雪の民具」1/30(土)

「鉄黒漆塗相承威異製最上調具足」2/6(土)

「佐渡金銀山絵巻」2/13(土)

各日13:30~15:00 要申込 定員18名 参加無料



鉄黒漆塗相承威異製最上調具足(伝上杉景勝所用) / 新潟県立歴史博物館蔵

料金 一般 520円 高校・大学生 200円 中学生以下 無料

主催 お問合せ 新潟県立歴史博物館 0258-47-6130



ミュージカル・演劇・舞踊

12/13(日) 発売開始

マームとジプシー「BEACH BOOTS CYCLE」

3/6(土) 15:00 「BEACH」 / 19:00 「BOOTS」

3/7(日) 15:00 「CYCLE」 妙高市文化ホール

2018年からマームとジプシーがドイツのシューズブランド・trippenと共に取り組んでいる本作。今までに「BEACH」「BOOTS」の2作品を発表し、「CYCLE」は今回が初上演です。3作品ともに独立した作品でありながら、登場人物が3作品のなかでシンクロします。今回のツアーでは東京都八王子市、愛知県豊橋市、新潟県妙高市を巡り、すべての会場で3作品を連続上演します。ぜひご期待ください。

出演:石井亮介、荻原綾、小椋史子、川崎ゆ

り子、猿渡遥、辻本達也、中島広隆、中

村夏子、成田亜佑美、長谷川洋子、船

津健太、吉田聡子 他



マーム&ジプシー「BEACH BOOTS CYCLE」撮影:井上悠由紀

料金 一般 3,500円 25歳以下 2,000円 高校生以下 1,000円 3公演セット券 9,000円

主催 お問合せ 合同会社マームとジプシー 070-5454-7311

鈴木文臺(ぶんたい)没後150年 -文臺とその周辺の人々- そのⅢ

12/27(日)まで

燕市長善館史料館

9:00~16:30

月曜休館(祝日の場合はその翌日)

大漢和辞典の著者諸橋轍次博士から「越北之鴻都(えつほくのこうと)」の名を寄せられた、私塾「長善館」。今年はその創設者であり、良寛とも親交のあった鈴木文臺の没後150年にあたる節目の年です。閉館になるまでの約80年間で1,000人を超える塾生が学び、社会に役立つ実践型の人物を数多く輩出してきました。本展では鈴木文臺の書や、文臺と長善館にゆかりのある人々の作品を展示します。



文臺書



文臺肖像画(片桐蓮堂)

料金 一般 100円 高校生以下 50円 ※燕市民は無料

主催 お問合せ 燕市長善館史料館 0256-93-5400

岡本太郎展 太陽の塔への道

12/19(土)~3/7(日) 新潟県立万代島美術館

10:00~18:00 (券売は17:30まで)

12/28~1/4、1/18、2/1、2/15休館

1970年大阪万博のシンボル《太陽の塔》は岡本太郎(1911-1996)の代表作。再生された内部空間が2018年より一般公開され、再び注目を集めています。彼の作品と秘蔵資料や映像によって《太陽の塔》の誕生と再生を体感し、岡本芸術の本質に迫ります。



太陽の塔への道

料金 一般 1,200円 高校・大学生 1,000円 中学生以下 無料

主催 お問合せ 新潟県立万代島美術館 025-290-6655

開館記念展「じょうえつ 美術のチカラ」

前期12/20(日)まで 後期1/5(火)~3/21(日)
小林古径記念美術館

9:00~17:00 (～11/30) 10:00~16:00 (12/1～)

月曜(祝日の場合はその翌日)、12/21~1/4休館

<第1部>「小林古径 人と作品」
小林古径記念美術館のコレクションの中から選りすぐった小林古径の作品を展示します。愛用の画材や印章、自筆のはがきなど、ゆかりの品々もあわせて紹介します。



小林古径(橘) 後期展示

<第2部>「アートでつなぐ上越の150年」
約150年にわたる上越市の歴史の中で多くの芸術家たちが生み出した作品たち。近代化の大きな変化の波にさらされ、また戦中・戦後は疎開してきた文化人に刺激され、高田には活発な文化交流が生まれました。上越が生んだ個性豊かな作品の数々を紹介します。

料金 一般 510円 小中・高校生 260円 左記料金で前期・後期どちらも観覧可能
※2/11は古径生誕記念日のため入館無料

主催 小林古径記念美術館 025-523-8680

没後70年記念 相馬御風のうたのこころ

12/12(土)~3/21(日)
にいがた文化の記憶館

10:00~18:00 (券売は17:30まで)

月曜、12/28~1/4、1/12休館 ただし、1/11は開館

詩人・文芸評論家の相馬御風(糸魚川市出身)の多彩な業績の中から、短歌に注目します。糸魚川歴史民俗資料館 <相馬御風記念館>の所蔵資料を中心に紹介します。みなさまぜひお足を運びください。



相馬御風 第一歌集「睡蓮」1905年 糸魚川歴史民俗資料館(相馬御風記念館)蔵

関連イベント

解説会

12/19(土)、1/16(土)、2/20(土)

各日14:00

にいがた文化の記憶館学芸員による解説会です。

料金 一般 500円 高校・大学生 300円 中学生以下 無料

お問合せ にいがた文化の記憶館 025-250-7171

【主催】にいがた文化の記憶館、新潟県、(公財)新潟県文化振興財団、新潟日報社

生誕100周年記念 日本画家・横山操展 —その画業と知られざる顔—

1/23(土)~3/21(日)

新潟市新津美術館

10:00~17:00 (券売は16:30まで)

月曜休館 ただし、2/22、3/15は開館

燕市(旧吉田町)出身の日本画家・横山操(1920-1973)は、戦後の日本画壇の風雲児として活躍したことで知られています。本展では、戦前に川端画学校で学び制作した青龍展初入選の<<渡船場>>や、戦後の青龍展での出品作に加え、これまでの「横山操展」では公開されることの少なかった小品や素描により、豪放でありながらも繊細な画風で日本画界に新風を巻き起こした横山操の「知られざる一面」をご紹介します。



横山操(塔) 1957年 東京国立近代美術館蔵

料金 一般 1,000円 高校・大学生 500円 中学生以下 無料

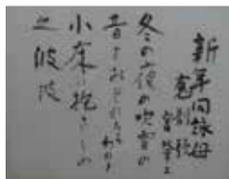
主催 新潟市新津美術館 0250-25-1300

「柗二 ふるさとの歌」展

3/31(水)まで 宮柗二記念館

10:00~16:00 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

宮柗二は、大正元年に堀之内に生まれました。激動する昭和の歴史の中で、短歌一筋の道を生き、歌壇を支え、牽引してきた柗二の作品には、生まれ育った魚沼の厳しくも温かな風土・四季が色濃く反映されています。本展では、ふるさと堀之内、そして、魚沼、さらには新潟県とかかわりのある作品を紹介し、柗二の歌の原点に迫ります。



同時開催

短歌大会選者・特別受賞者直筆色紙展

12/8(火)まで

短歌セミナー講演会

1/17(日) 13:00~ 講師・橋 芳園(歌人)

料金 一般 400円 小中・高校生 200円

主催 宮柗二記念館 025-794-3800

第15回四季のあが町写真コンテスト

入賞・入選作品展

2/20(土)~3月下旬(予定) 阿賀町郷土資料館

10:00~16:00 月曜、火曜休館

「四季のあが町写真コンテスト」は阿賀町の四季折々の自然や人物、風俗、催しなど、阿賀町を題材にした作品を募集するもので、令和2年度で第15回を数える公募展です。「伝えたい、残したい、うるわしき ふるさと」をキャッチコピーに、令和2年1月1日から12月25日まで阿賀町内で撮影された作品が対象で、一般部門と学生部門の入賞・入選作品が一堂に展示されます。様々な角度から切り取られた阿賀町の魅力をぜひご覧ください。



第14回 阿賀町長賞 三浦忠彦さん「見送り」

料金 入場無料

主催 阿賀町教育委員会社会教育課 0254-92-3334(阿賀町公民館内)

コレクション展 第4期

近代美術館の名品/名画 世界一周/
ルネサンスの版画(前期)/水彩画の世界(後期)

1/5(火)~4/4(日) 新潟県立近代美術館

9:00~17:00(券売は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

「名画 世界一周」は、世界各地の異国情緒あふれる作品で皆さんを名画による世界一周の旅にご招待します。「ルネサンスの版画」(前期:~2/14)では、ルネサンスを代表する2人の版画家、デュラントとバルバリの作品を展示。「水彩画の世界」(後期:2/16~)では、新潟県立近代美術館所蔵の多彩な水彩作品を一堂に展示。みずみずしい水彩画の世界を紹介します。



竹屋富士雄《モンマルトル屋下がり》1978年

料金 一般 430円 高校・大学生 200円 中学生以下 無料

主催 新潟県立近代美術館 0258-28-4111

親子で楽しもう

~子どもとワクワク・ドキドキを~



美術展・写真展

原作出版75周年

きかんしゃトーマス展

ソドー島のなかまたちが教えてくれたこと

12/24(木)~3/28(日) 新潟市美術館

9:30~17:00 (券売は16:30まで) 月曜、12/28~1/1、1/12休館、ただし、1/4、1/11は開館

世界中のこどもたちに愛される「きかんしゃトーマス」の原作「汽車のえほん」が世に出てから今年で75周年。生まれ故郷イギリスから、日本初公開を含む絵本原画約180点をはじめ人形劇の撮影に使われたプロップス(小道具)など貴重な資料を一挙公開。親から子へ、個性豊かなきかんしゃたちの失敗や成長を通して「正直」「努力」「仲間たち」を描いた作者のメッセージを伝えます。

料金

一般 1,000円 高校・大学生 800円

中学生以下無料

お問合せ

新潟市美術館 025-223-1622

【主催】新潟市美術館、TeNYテレビ新潟



レジナルドナルビー・トーマスのさかなつり 1949年 © 2000 Gellera (Thomas) Limited © 2000 HMT Entertainment Limited



イベントなど

新潟市新津鉄道資料館 参加型展示

新春 鉄道用語で書き初め 2021

1/9(土)~2/8(月) 新津鉄道資料館

9:30~17:00 (入館は16:30まで) 火曜(祝日の場合はその翌日)、12/28~1/3休館

鉄道用語を題材とした書き初め作品を募集し、鉄道資料館企画展示室、多目的スペースなどで展示します。

料金

一般 300円 高校・大学生 200円 小中学生 100円

*土曜・日曜・祝日は中学生以下無料

関連イベント

「新春 鉄道用語で書き初め 2021」作品募集

募集締切:1/4(月)まで 募集部門:小学校低学年/小学校高学年/一般詳しくはホームページをご覧ください。http://www.ncnrm.com/

主催・お問合せ

新津鉄道資料館 0250-24-5700



コンサート

0歳児から入場できるコンサート

親子で楽しむクラシック~はじめての演奏会~

2/23(火・祝) 14:00 新潟市秋葉区文化会館

「幼い時にこそ本物の音楽との出会いを!」をテーマにアンサンブルリーフによる0歳から入場できるクラシックコンサート。今回はモーツァルトの楽曲を中心にお送りします。2歳児以下は膝上無料。5歳児のお子様は無料招待いたします。素敵な音楽をご家族でお楽しみください。

料金

全席自由(3歳~) 500円(当日200円増)

5歳(H27年4/2~H28年4/1生まれ)無料

2歳以下1名のみ膝上鑑賞無料。ただし同居する家族に限る。

主催・お問合せ

新潟市秋葉区文化会館

0250-25-3301



令和2年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業
令和2年舞台芸術への県民参加推進プロジェクト

県内の文化施設等からなる「舞台芸術への県民参加推進プロジェクト」では、一人一人全ての県民が、舞台芸術に気軽に触れる、又は気軽に舞台を創る体験ができる機会を積極的に提供するために、県内各地で様々な優れた公演等を実施します。この事業には、文化庁の「文化芸術創造拠点形成事業」を活用しています。

<参加団体>新潟県民会館・越後妻有文化ホール・長岡市立劇場・糸魚川市民会館・上越文化会館・燕市文化会館・見附市文化ホールアルカディア・魚沼市小出郷文化会館・長岡市中之島文化センター・リューとぴあ新潟市民芸術文化会館・長岡市寺泊文化センター・新潟市北区文化会館・新潟市秋葉区文化会館・湯沢町公民館・新潟県・(公財)新潟県文化振興財団

第4回大谷康子とアンサンブルNORTH新潟

託児あり

12/12(土) 14:00
 新潟市北区文化会館

ヴァイオリニスト大谷康子さん
 と今勢いのある若手アーティストによる特別小編成オーケストラ「アンサンブルNORTH新潟」がお届けする楽しい音楽会。



料金 全席指定 一般 3,900円 高校生以下 1,900円
※未就学児入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟市北区文化会館 025-388-6900

子育て応援企画 ケロポンズwithQ-TARO ファミリーコンサート

12/12(土) 15:00
 魚沼市小出郷文化会館 大ホール

「エビカニクス」で大人気のケロポンズと電撃
 チョモランマ隊のQ-TAROさんによる親子で楽しめる魚沼特別バージョン。



料金 全席指定 一般 2,000円 小・中・高校生 800円
 3歳以上 100円(当日各割増有) ※2歳以下ひざ上無料。

お問合せ 魚沼市小出郷文化会館 025-792-8811

劇団四季ミュージカル『コーラスライン』

託児あり 完売御礼

12/20(日) 17:30 上越文化会館 大ホール

ミュージカル『コーラスライン』は、トニー賞では最優秀作品賞をはじめ9部門を独占。日本では、劇団四季が1979年初演し、以来40年を超える今も人々を魅了し続ける不朽の名作です。ブロードウェイを夢見てオーディションに臨むダンサーたち。鳥肌が立つほどのダンスの迫力、不安と希望の間で、ひたむきに夢を追い求める情熱、葛藤、祈り、そして誇り。思わず自らの人生と重ね合わせ、熱い共感が胸に迫ります。明日への力が湧いてくる感動の舞台へ、あなたもぜひ!



料金 全席指定 S席 9,900円 A席 6,600円 B席 3,300円
※3歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 上越文化会館 025-522-8800

秋葉区ジュニア合唱団「赤い鳥」第1回演奏会 赤い鳥を訪ねて～童謡・日本歌曲150年の歴史～

1/31(日) 14:00 新潟市秋葉区文化会館

合唱団の日頃の練習成果の発表に加え、日本の近代児童文学と音楽に重要な影響を与えた童謡・童話誌「赤い鳥」の世界をプロの演奏家による歌、演奏や映像を交えてお届けします。



料金 全席自由 1,000円
※未就学児入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟市秋葉区文化会館 0250-25-3301

ジャズ@アルカディア オーケストラ 第5回定期演奏会「ROUTE66」

2021/2/14(日) 14:00 見附市文化ホール アルカディア

結成7年目となるジャズ@アルカディアオーケストラの第5回定期演奏会。音楽監督を務めるプロジャズピアニスト椎名豊氏をはじめとした講師陣の演奏もお楽しみいただけます。



料金 全席自由 一般 1,500円(当日300円増) 25歳以下無料(要整理券)
※3歳以下の入場はご遠慮ください。

お問合せ 見附市文化ホール アルカディア 0258-63-5321

小川未明フェスティバル2021 春編 「山の上の木と雲の話」

1月下旬 発売開始

2021/2/28(日) 14:00
 上越文化会館 中ホール

新作合唱や朗読、シンポジウム、フラメンコなど多彩なプログラムで小川未明の世界に親しむためのフェスティバル! 読書コンクールは県内の小学生を対象に広く募集します。



料金 全席自由 一般 1,000円 中学生以下 500円
※未就学児入場はご遠慮ください。

お問合せ 上越文化会館 025-522-8800

チェコ・フィル・ストリング・カルテット

託児あり

12月5日(土) 発売開始

2021/3/7(日) 14:00
 魚沼市小出郷文化会館 大ホール

これが聴きたい!
 アンコール”超名曲”ベスト20!



料金 全席指定 一般 2,000円 中学生以下 500円(当日各500円増)
※未就学児入場はご遠慮ください。

お問合せ 魚沼市小出郷文化会館 025-792-8811

リューとぴあ演劇スタジオ キッズ・コース APRICOT 2021 春季公演

託児あり

2021/3/13(土)・14(日) 時間未定
 リューとぴあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂

この舞台を見ると、元気が出てくる、楽しくなる! そんな「誰もが感動できる舞台」を、小4~高3のメンバーが全力投球で作りに上げてお贈りします。



料金 入場無料 要整理券(事前申込み制)
※4歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ リューとぴあ 新潟市民芸術文化会館 025-224-7000
(平日10:00~18:00/休館日除く)

公益財団法人 新潟県文化振興財団
文化活動支援助成金募集のご案内

県民の皆様の自主的な文化活動の活発な展開と個性豊かな文化活動の創造を願って、音楽、美術、演劇、舞踊、文学、映画、生活文化などの下記対象事業に対して支援活動を行っています。

事業区分	対象事業	助成金	令和3年度申請期間
県民文化活動推進事業	自主企画による文化事業で県民の文化に対する関心を高め、日常の文化活動を活発にする事業 (令和3年4月~令和4年3月開催分)	助成対象経費の1/3 (上限100万円 下限10万円) ※ただし、助成対象経費から入場料、参加料、補助金、助成金等の収入を控除した額を上限とする。	令和3年 2月1日(月) ~ 2月15日(月)

お問合せ 公益財団法人 新潟県文化振興財団 事業課
 TEL: 025-228-3577 WEB: <https://www.niigata-bunka.jp>

Culture Niigata

●発行回数 年4回(5月、8月、11月、2月)
 ●発行部数 13,000部
 ●配布先 市町村、公民館、文化施設、金融機関、大学等

●発行 公益財団法人 新潟県文化振興財団
 TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818
 E-mail jigyou@niigata-bunka.jp WEB <https://www.niigata-bunka.jp>
 Address 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13

「カルチャーにいがた」送付について

「カルチャーにいがた」をご希望の方には郵送料実費にてお送りしています。住所、氏名、希望する部数を明記の上、返信用切手(140円/1冊)を添えて、新潟県文化振興財団までお申し込みください。複数冊ご希望の場合はお問い合わせください。



新潟県文化祭

文化の発動！
祭り・花火・唄・踊り・演奏

新潟県文化祭

ステージ公演 NIIGATA STAGE LIVE 2020

12月20日 長岡市立劇場 大ホール (〒940-0084 長岡市 幸町2丁目1-2)

入場無料 (自由席) 事前申し込みによる入場整理券が必要です ※11月30日締切(下記お問合せ先まで) 開場 12:15 公演 13:00~15:30

出演

【ゲスト】平原綾香
【クラシック】Gen 弦楽四重奏 / 本宮宏美(バンド)
【和楽器】悠久太鼓 長岡青悠会・光悠会 / 音魂
【POPS】Chibi Unity・YOUR FRIENDS(WAPLAN)
TSUNEI / ひなた ※3組によるコラボステージ



オンライン生配信!
今すぐチャンネル登録を!
新潟ステージチャンネル 検索
どなたでも無料でご覧いただけます。
新潟県文化祭2020 動画配信中

主催 新潟県、公益財団法人 新潟県文化振興財団 【お問合せ先】新潟県県民生活・環境部文化振興課 〒950-8570新潟市中央区新光町4-1 TEL. 025-280-5139(平日8:30~17:15) FAX. 025-280-5221 E-Mail. ngt030120@pref.niigata.lg.jp

鑑賞サポート 車いす席 要約筆記 手話通訳 音声ガイド

※公演は、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して行います。参加者には、COCOA(新型コロナウイルス接触確認アプリ)、新潟県新型コロナお知らせシステムへの登録をお願いして実施します。

新型コロナの影響下で、文化芸術活動の維持・継続が厳しい状況にある「新潟ステージチャンネル」動画参加者を対象として、広く県民の皆さまから応援金を募るプロジェクトを予定しています。詳細につきましては決まり次第、新潟県文化振興財団のホームページでお知らせします。 https://www.niigata-bunka.jp/

公式サイト
QRコード
beyond 2020
新潟県文化祭2020 検索
https://n-story.jp/bunkasai/
詳細はコチラから

シリーズ

URAKATA 裏を語る

舞台裏から、芸術の新たな魅力を発信!

舞台を製作しているのはアーティストだけではない。音楽・文化・芸術をもっと身近に感じてもらうためここでは裏方で活躍する人々をご紹介します。第21回目は「芸術監督」の仕事について上越文化会館の館長を務める斉藤美代子さんに話を聞いた。



上越文化会館 館長 芸術監督 斉藤 美代子

人と人とのふれあいから感動を創造する

舞台上のあらゆる作品において、演目や演者、音楽、照明、小道具に至るまで芸術面での演出をすべて担当する、いわば公演の総責任者となる「芸術監督」。作品の質を高めつつ、成果を次のステップへ繋げていくことも重要な役割だ。

斉藤美代子さんは、芸術監督としての仕事をこなしつつ、上越文化会館の館長として、予算管理や設備管理、スタッフの育成など会場全体の運営までトータルに関わっている。「舞台芸術そのものの良さを伝えていくことはもちろんですが、それ以前に観客のニーズや地域性などと合致するかどうかは大事です。市民の方々の土台づくりを基本として、街の風景や地元が誇るモノ、人、コトを印象的に表現していきたい。人と人がものづくりの基本だと思っています」

斉藤さんが「地域」と「人」を大切にしている想いには、静岡県出身、東京・下北沢の劇場支配人を経て新潟県へ来られた経緯がある。「初めて新潟を訪れたのが約13年前。東京の小劇場時代からお付き合いのある方の縁で、上越文化会館の芸術監督を探しているというお話をお聞き

しました。お引き受けする流れになりましたが…新潟の冬の寒さは想像以上で、朝の雪かきも大変。正直、東京に帰ろうと思ったこともあります。しかし、新潟は山があり、海があり、四季折々の表情が美しい。お酒やお米はもちろん、地場産の野菜も豊富でおいしく、旬の食材から元気・活力をもらえます。景観は地域の宝ですし、食は生産者さんの努力の賜物です。ご縁に感謝しながら、地域の方々との交流の中でさらなる絆を育てていけたらと思うようになりました」

2年前、上越市では地元を題材にした市民創作音楽劇「くびき野の歌」を再演。斉藤さん自ら地域の方に積極的に声をかけ、歌・踊り・台詞の練習に参加するよう呼びかけた。子育て後や定年後、楽しみを見つけれずにいた方から「良い機会を与えてくれた」「声を出すことで元気になれる」と口々に感謝されたそう。

「実は、半ば強引に参加してもらった市民の方もいるのです。でも、まずは一歩前へ出ることが大事。誰かと共通の場を持つこと、人と人とのふれあいはものづくりの原点。地域の方の人生に輝きを放つきっかけになれるとしたら、とてもうれしく思います」「今では新潟の冬の寒さも、季節の魅力、醍醐味のひとつとして味わい深く捉えていますよ」と優しい笑みを浮かべる。

生の演奏や演技による感動を 最大限に届けることはもちろん 地域の方々と「共有」することで 新たな高揚感が生まれる

リニューアルオープンに向け、スタッフに舞台設営を指導している様子

「今」この瞬間の ひらめきを大切に

芸術監督と館長という大役をどちらもこなしながら活躍する齊藤さん。上越文化会館は、来年の50周年記念を控え、今年11月にリニューアルオープンする。実に忙しい日々の中でどんなことを心掛けているのだろうか。

「昔は、他人の評価をととても気にしていた時期がありました。もちろん、評価を無視することはできませんが、周りの声をすべて聞き入れては前に進めない。いつも“今がターニングポイント”だと思って素早く行動しています。思いついたらすぐ取り組む。メモを取る。明日に持ち越さない。それがいつか仕事のポリシーになりましたね」

12月20日には劇団四季ミュージカル「コーラスライン」、来年2月28日には小川未明フェスティバル2021春編「山の上の木と雲の話」が開催される。

「芸術監督としても、館長業務も、開催日の随分前から準備や制作に取り掛かっているため、いくつもの公演や作業が同時進行しているような状態です。ここで終わり、が見えない仕事だからこそ市民の皆さんと創り上げる高揚感が何よりの原動力。

“感動を共有すること”の素晴らしさを日々感じています」

一方、コロナ禍での公演キャンセルやソーシャルディスタンス（座席減少）についての葛藤も。「文化会館を運営する立場上、もちろん感染予防は徹底します。しかし、演者さんやアーティストの皆さんが半分の予算で50%のパフォーマンスしか出せなくなるのは困ります。演奏や演技の感動は、生の鑑賞でしか味わえないものがあります。心が震える瞬間を一人でも多くの方へお届けするためにも、アーティストの皆さんの暮らしや未来をサポートするためにも、生の公演は絶やしてはいけないという使命感があります」

どんな小さなことにも 興味を持って

信念を持って自らの業務を全うする齊藤さんが、東京の新人時代はミスをしたこともあったそう。

「種板（たねいた）に行灯（あんどん）を当てるタイプのスライドを抜き差しし忘れてしまったこと、女優さんの早着替えの連携が上手くできずに衣裳を持って立ち去る私の後ろ姿が微かに見えてしまった

こと…。今でも数十年前の失敗を思い出すことがあります。駆け出しの頃の経験からそれなりにキャリアを積み重ねた現在は、作品のクオリティを高めることを超えて、自分自身に今何ができるかを常に考えるようになりましたね」

例えば音楽ひとつをとっても、ポップスから演歌、ジャズ、クラシックなどあらゆるジャンルの公演内容を取り決め、企画総合プロデュースを行う。これらを決定するための感性や好奇心のアンテナについてのお話を伺った。

「この仕事は“時代感覚”が大事な要素のひとつですから、日々の情報収集は欠かせません。スマホやTVだけではなく、本を読む、食を楽しむ、周囲で起こるさまざまな出来事に興味を持つ。道を歩いているだけでも、看板があり、草花が咲き、石があり、季節によって景色も変化しますよね。私は“道くさ”が大好きなんです。道くさは人の心に遊びやゆとりを与えてくれます。少し視線をずらすだけで日常のワクワク感はぐっと増してくる。自分が面白いと思ったひらめきは、誰かの心を動かすヒントになると信じているんです」



上越文化会館 館長 芸術監督 齊藤 美代子

1947年、静岡県生まれ。高校時代に演劇部に所属。法政大学社会学部卒業後、劇団「文化座」の演出部に所属しながら、日本舞踊やバレエ、台詞の稽古を受ける。下北沢にある本多劇場グループ「劇」小劇場の支配人を10年務めた後、上越文化会館に着任。芸術監督として上越文化会館、新潟市北区文化会館にてプロ、アマチュアの各種公演のプロデュースを行う。2017年より再度、上越文化会館の館長に就任。

公演情報

劇団四季ミュージカル「コーラスライン」 **完売御礼**

日程：12月20日（日）17:30開演 上越文化会館 大ホール

料金：全席指定 S席9,900円 A席6,600円 B席3,300円 ※3歳以下入場不可

小川未明フェスティバル2021春編「山の上の木と雲の話」

日程：2021年2月28日（日）14:00開演 上越文化会館 中ホール

料金：全席自由 一般1,000円 中学生以下500円 ※未就学児入場不可

※詳しくはP9をご覧ください。